

土木学会論文集 G (環境) 環境システム研究論文集および環境システム研究論文 発表会講演集 印刷原稿作成要領

土木学会環境システム委員会

1. 土木学会論文集 G (環境) 環境システム研究論文集・環境システム研究論文 発表会講演集

論文集及び講演集の掲載論文は、著者がワープロにて和文あるいは英文で作成・提出した A 4 判原稿 (印刷原稿) を、B 5 判に縮小してオフセット印刷します。印刷原稿は、そのままオフセット印刷ができるように完全な版下の形式で高品質のレーザープリンターで出力したもので、以下の「印刷原稿の書き方」、「原稿作成例」を参考にして作成してください。

2. 印刷原稿の書き方 (原稿作成例を参照)

1) 和文原稿と英文原稿のページ制限

- ・原稿は、和文原稿 (日本語) または英文原稿 (英語) として作成する。
- ・原稿のページ数は 1 論文について原則として 6 ページ以内とします。なお、ページは最高 12 ページまで認めますが、6 ページを超過した分は著者負担金が生じます。

2) 論文の構成

- ・和文原稿の場合、論文構成は、以下のとおりとする。

- ①論文題目、著者名、著者所属 (和文)
- ②アブストラクト (和文)
- ③キーワード (英文)
- ④本文、謝辞 (必要な場合)、記号一覧表 (必要な場合)、参考文献 (和文)
- ⑤アブストラクト (英文)

- ・英文原稿の場合の論文構成は、以下のとおりとする。

- ①論文題目、著者名、著者所属 (英文)
- ②アブストラクト (英文)
- ③キーワード (英文)
- ④本文、謝辞 (必要な場合)、記号一覧表 (必要な場合)、参考文献 (英文)

3) 原稿作成は A 4 判

和文・英文原稿は、ワープロを使用して A 4 判の白紙にレーザープリンターで印字すること。

4) 印刷原稿の書き方の詳細

「土木学会論文集投稿の手引き」の 5. および土木学会論文集の「PDF の作成の手引き」の (2) ~ (3) に従って作成して下さい。但し、

- ① カラー印刷に関しては、「土木学会論文集投稿の手引き」の 5.9 の他、本作成要領の 3. を適用します。

- ② 原稿の裏面上部に、受付番号、ページ数、発表者名を鉛筆で記入してください（例、A-100, 1 / 6, 環境太郎）。
- ③ 原稿受付日は掲載決定通知メールの発信日とします。

「土木学会論文集投稿の手引き」および土木学会論文集の「PDF の作成の手引き」は、<http://www.jsce.or.jp/committee/jjsce/post.shtml> に掲載されています。

3. カラー原稿についての注意

論文内容によっては、写真・リモートセンシング図等をカラー印刷しないとその論旨が読者に伝わらないという事情が認められます。その場合には著者が実費を負担することによりカラー印刷にすることが可能です。なお、カラー印刷にかかる負担分は、概ね1ページあたり2万円程度です（あくまで目安であり、変更される場合があります）。カラー印刷をご希望の際には、印刷原稿の送付時にその旨を明示するとともに、十分な解像度をもった電子媒体でデータを提出してください。カラー印刷が必要な写真等をなるべくまとめ、カラー印刷のページ数を増やさないようにされることをお勧めします。カラー印刷の原稿は通常のカラーレーザープリンタによる出力では十分でない場合が多く、鮮明な元図や元写真に基づく電子データがある場合にのみカラー印刷が可能です。なお、著者負担金は、印刷終了後に負担額が確定した時点で請求いたします。

4. 問い合わせ先

その他、不明の点は、土木学会環境システム委員会宛、お問い合わせ下さい。

土木学会環境システム委員会（担当：佐藤）

〒160-00 04 東京都新宿区四谷1丁目無番地

社団法人土木学会 環境システム委員会

Tel: 03-3355-3559, Fax: 03-5379-0125 E-mail: sato@jsce.or.jp

（平成14年6月17日）

（平成16年6月10日）一部修正

（平成17年2月15日）改正

（平成21年7月24日）一部修正

（平成22年7月16日）一部改正

（平成23年8月3日）一部修正